

Press Release

2025年12月9日

アズビルタイランドと芙蓉リースタイランド、 オークラ プрестージバンコクにおける協働の ESCO 事業で 初年度に目標比約 120%の省エネ効果を達成

アズビル株式会社
芙蓉総合リース株式会社

アズビル株式会社（本社：東京都千代田区、取締役 代表執行役社長：山本清博）の現地法人であるアズビルタイランド株式会社（本社：タイ・バンコク 社長：望月良英、以下「アズビルタイランド」）と、芙蓉総合リース株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：織田寛明）の海外グループ会社である Fuyo General Lease (Thailand) Co., Ltd.（本社：タイ・バンコク、取締役 CEO：小林教男、以下「芙蓉リースタイランド」）は、タイの大手財閥 TCC グループの一員として不動産事業を担うアセット・ワールド・コーポレーション（AWC）の所有するホテル、オークラ プрестージバンコク（The Okura Prestige Bangkok）の ESCO 事業^{*1}において、初年度で目標の約 120%にあたる 60 万 kWh 以上の電力削減を達成しました。

本事業は、アズビルタイランドと芙蓉リースタイランドが協業し、2022 年に実施した AWC 傘下のアテネホテルに続く 2 件目の省エネプロジェクトとなります。今回もシェアード・セイビングス契約^{*2}のもと実施しました。

アズビルタイランドは AWC と連携し、エネルギー消費の主要な領域を特定し、特に空調システムの効率化に取り組みました。芙蓉リースタイランドのファイナンス機能を活用して BEMS^{*3}を導入し、空調の熱源設備周りの一次ポンプ、二次ポンプ、および冷却塔の冷却水ポンプにおいて、空調の需要に応じた冷水や冷却水の流量のインバータ制御を導入しました。

2023 年 5 月に契約締結、同年 12 月に関連設備の工事を完了し、2024 年 1 月から ESCO 事業としてのサービスを開始しました。本プロジェクトは、AWC のサステナビリティ戦略の一環として、建物内のエネルギー消費削減を最大化することを目的としています。その結果、初年度に目標比で約 120%となる 60 万 kWh 以上の電力削減を達成しました。初年度の成功を受け、現在も順調に省エネ施策への取組みを継続しており、TCC グループより高い評価をいただいています。

アズビルタイランドと芙蓉リースタイランドは、アテネホテルやオークラ プрестージバンコクのほか、複数のホテルで ESCO 事業を展開しており、今後も省エネ施策を拡大してまいります。

azbil グループは、「人を中心としたオートメーション」のグループ理念の下、オートメーションの技術で人と社会をつなぎ、ESCO 事業等を通して持続可能な社会へ「直列」に繋がる貢献を実践してまいります。

芙蓉リースグループは、2022 年度からスタートした中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」において、CSV (Creating Shared Value : 共有価値の創造) の実践を通じた社会課題の解決と経済価値の同時実現により、企業グループとしての持続的な成長を目指してまいります。



■ホテル名称：オークラ プрестigeバンコク

所在地： Park Ventures Ecoplex, 57 Wireless Road, Bangkok 10330 Thailand

URL : <https://www.okurabangkok.com/ja/>

概要：タイ・バンコク中心部に位置する高級ホテル。年間約 237,000 名のゲストが訪れ、特に日本人のお客さまの利用が多いことが特徴です。豪華な客室やレストラン、スパ、フィットネスセンターなどの充実した施設を備え、ビジネスや観光で訪れる多くのゲストから高い評価を得ています。

■会社概要

社名 : アズビル株式会社

所在地 : 東京都千代田区丸の内 2-7-3

代表者 : 取締役 代表執行役社長 山本 清博

創業 : 1906 年 12 月 1 日

事業内容 : 計測・制御機器の開発・生産・販売・サービス

URL : <https://www.azbil.com/jp/>

社名 : 芙蓉総合リース株式会社

所在地 : 東京都千代田区麹町 5-1-1

代表者 : 代表取締役社長 織田 寛明

設立 : 1969 年 5 月 1 日

事業内容 : 法人向けリース・ファイナンスサービスおよび 各種ソリューションの提供

URL : <https://www.fgl.co.jp/>

*1 ESCO 事業：Energy Service Company 事業。工場やビルの省エネルギーに関する包括的なサービスの提供を通じて、そこで得られる効果をサービス提供者が保証する事業。

*2 シェアード・セイビングス契約：ESCO 事業者が資金提供を行い、顧客は省エネ効果を含めたサービス料を支払う契約形態。他に、資金を顧客が負担し、ESCO 事業者が省エネ保証を行う「ギャランティード・セイビングス契約」がある。

*3 BEMS: Building Energy Management System。室内環境とエネルギー性能の最適化を図るためのビル管理システム。

■ 報道関係者からのお問い合わせ先：

●アズビル株式会社 広報グループ 担当：小笠原／高石／猪瀬 メール：publicity@azbil.com

電話：080-1808-1084（小笠原）・03-6810-1006

●芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室 担当：渡邊

電話 03-5275-8891